



あい 愛 あい 逢

特定非営利活動法人 愛逢

尼崎市小中島1丁目1-20-21

TEL 06-6493-1424

FAX 06-6493-1443

発行責任者 海士 美雪

発行日 2018年10月12日

日常生活でお困りの事はありませんか??

買い物や病院にひとりで行くのが
不安になってきたなあ…

食事づくりが困難になってきた。
夕飯を配達してくれるところは
ないかなあ?

退院して帰ってからの、
医療の情報や、
生活のサポートが
あるのだろうか…

ちょっとした暮らしの相談を
したいのだけど、
どこにすればいいのだろう…

地域で活動したい
のだけれど…

昼間の居場所が
あればいいな



そんなときのために **あいあい 愛逢** があります

どなたでも、お気軽にご相談下さい。

NPO法人 愛逢 ミッション (社会的使命)

私たちは、多様な生き方が尊重され誰もが安心して暮らせる地域をつくる為に
仲間と支えあい(愛)、つながりあ(逢)っていきます

NPO法人 愛逢は、
地域の皆様が日常生活で「困ったなあ…」と思った時に、どなたでも、お気軽に
ご相談いただける場所です。様々な形の「困った時はお互い様精神」
が愛逢の掲げる思いとして、今日も活動しております。

◆ 介護保険・障害者総合支援事業 ◆

訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業・
障害者総合支援事業

介護等の支援が必要と認定されたお宅を訪問し、
家事援助や身体介護、自立に向けた支援を行います。

居宅支援事業

「介護保険って何?利用するにはどうしたらいいの?」
「・・・?」など様々なご相談にケアマネージャーが
お答えします。

いつでも、どなたでもお気軽にご相談ください。



特定非営利活動法人 **あい 逢**

◆ 助け合い活動 ◆

訪問散髪・留守中の植木の水やり
犬の散歩・お庭の手入れ・子育て家庭への
支援など、介護保険等の枠内ではできない、
ゆるやかな活動を有償サービスと
して対応しています。



◆ 終末期支援事業 ◆

ホームホスピス 愛逢の家

住み慣れた自分の家ではないけれど、
自分らしく最期まで過ごせる、第二の我が家です。

※ 見学ご希望の方は
愛逢事務所までお問合せください。



◆ ヘルパーさん募集!!

私たちと一緒に活動しませんか!!

◆ ボランティアさん募集!!

配食サービスでは、調理・配達をお手伝い
してくださる方をお待ちしています。

～ 関心のある方は、
事務所までご連絡ください ～

◆ 配食サービス ◆

手作りのお弁当、家庭の味をお届けします。

- ・配達曜日 …… 月曜日～土曜日
※ 日曜・祝日・年末年始はお休みです
- ・配達時間 …… 午後4時30分～5時30分
※ 交通事情により異なる場合があります
- ・代 金 …… 1食 580円
※ 別途消費税が加算されます

詳しいことは
お問合せください。
ご相談に応じます。



◆ 教育研修事業 ◆

「生と死を考える市民講座」
「地域向け連続市民講座」などを
開催しています。

◆ 相談事業 ◆

税 務

税理士による無料相談を行っております。
ご相談をご希望の方は、愛逢事務所まで
ご連絡ください。



◆ 子育て支援連絡会 ◆

園田地区における赤ちゃんから青少年まで、すべての「子育て」に
関することの情報共有や地域活動や地域支援の情報交換の場とし、
園田地区のすべての子どもたちの成長を応援するとともに、活動者
や支援者とともに成長することをめざす連絡会です。



お昼ごはん会

場 所 ◆ 虹のふれあいセンター
参加費 ◆ 中学生まで子どもは 無料
高校生以上大人は 300円

そのっこ夕やけ食堂

場 所 ◆ 瓦宮1丁目 元喫茶セピア
参加費 ◆ 中学生まではお手伝いで 無料
高校生以上大人は 300円

開催日などの
お問合せは
愛逢事務所まで!



NPO法人 愛逢の運営は、活動や趣旨に賛同して
いただいた方の会費やご寄付で支えられています。
ぜひ、ご理解いただき、会員登録をお願い致します。
(毎年4月更新)

◆ 正 会 員 入会費 2,000円 (初回のみ)
年会費 3,000円

〈正会員は、総会で議決権を持つことができます〉

◆ 賛助会員 年会費 2,000円

◆◆◆ お問合せ ◆◆◆

NPO法人 愛逢事務所
尼崎市小中島1丁目20番21号
TEL 06-6493-1424
営業時間：9時～17時
休日：日曜・祝日

どんなことでもお気軽に
愛逢にご相談ください。

夏休みみんなでお昼ごはん会 2018

今年は、地域の子どもたちに向けてのお昼ごはん会にプラス、こどもたちが、さまざまな体験や学びができる学習ひろばを実施されている“きらめきワクワク★チャレンジひろば”の料理体験の場としても開催しました。



大きい子どもの役割、

小さい子どもの役割が

はっきり見られたのは、今回の大きな特徴でした。

そうめんは25束・手巻き寿司のご飯は1升3合・おにぎりのご飯は1升5合!! 作り甲斐のある3日間でした。後片付けも率先して手伝ってくれ、帰り際には「次いつあるんやっけ?!」と、まあ気が早い質問をされました。

でも、確かに冬休み・クリスマス・年末もあっという間にやってきますもんね。調理ボランティアさんも、子どもたちが食べ終わった後にワイワイ話をしながら昼食をとりました。「今度はこんなんしたらどう?」と子どもたちの気が早い質問と同じように、大人も気が早い会話が弾んでいました(笑) みんなが次回を楽しみにしてくれていると思うとやりがいを感じ、うれしくなります。(山下直子)



ほっと待^{たいむ}夢 ~「ヤギ」と呼ばれて~

小学校卒業するまでの3年間、私のあだ名は「ヤギ」。この発端は、夏休み後の登校拒否。夏休み中、春に生まれたヤギと遊び呆けて2学期が始まって登校が嫌になった。

(真相は宿題をやってなかったからかも…)

そこで親は学校に交渉してヤギ同伴で登校することを認めさせた。

かくして私はヤギと呼ばれて登校拒否を乗り越えたのです。

今の時代こんなことは通用しないが、おおらかさがあれば救える子供もいるのではないかと思う。

あれから65年。冬場のエサ探しの夢は見るが、登校拒否の夢は見ない。(チェリー75)

